

日向茂生 (保土ヶ谷区在住)

1933年(昭和8年)横浜に生まれる。一水会会員

古川益弘 (神奈川区在住)

1931年(昭和6年)横浜に生まれる。二科会会員

吉仲太造

1928年(昭和3年)京都に生まれる。1985年没(57才)

#### <日本画>

入江正己 (中区在住)

1924年(大正13年)東京に生まれる。日本美術院特待

鎌田方晴 (緑区在住)

1919年(大正8年)横浜に生まれる。無所属

中島清之 (緑区在住)

1899年(明治32年)京都に生まれる。日本美術院同人

宮本昌雄 (中区在住)

1917年(大正6年)横浜に生まれる。日本美術院特待

#### <素描>

奥村土牛

1889年(明治22年)東京に生まれる。日本美術院同人・文化勲章受賞

加山又造 (鶴見区在住)

1927年(昭和2年)京都に生まれる。創画会会員・芸術選奨受賞

高松次郎

1936年(昭和11年)東京に生まれる。無所属

#### <彫塑・立体>

井上信道 (神奈川区在住)

1909年(明治42年)京都に生まれる。自由美術協会会員

垣内治雄 (南区在住)

1931(昭和6年)横浜に生まれる。自由美術協会会員

菅木志雄

1944年(昭和19年)岩手県に生まれる。無所属

斉藤顕治 (西区在住)

1933年(昭和8年)北海道に生まれる。二科会会員

森田やすこ (港北区在住)

1945年(昭和20年)京都に生まれる。新制作協会協友

#### <版画>

斉藤義重 (南区在住)

1904年(明治37年)東京に生まれる。無所属

長谷川潔

1891年(明治24年)横浜に生まれる。1980年没(89才)

馬場橋男 [油彩にて記載]

#### <書>

筒井扇玉 (港北区在住)

1923年(大正12年)大阪に生まれる。毎日書道展審査会員

富永敬鳳 (港北区在住)

1926年(大正15年)東京に生まれる。横浜書作協会事務総局長

中平南谿 (港北区在住)

1903年(明治36年)高知県に生まれる。書海社常理・日展参与

深浦紫雲 (港北区在住)

1921年(大正10年)秋田県に生まれる。読売書法会評議員

山崎暁子 (港北区在住)

1928年(昭和3年)東京に生まれる。毎日書道展審査会員

#### <写真>

入江泰吉

1905年(明治38年)奈良に生まれる。

白川義員

1935年(昭和10年)愛媛県に生まれる。二科会会員

土門拳

1909年(明治42年)酒田市に生まれる。

浜口タカシ (南区在住)

1931年(昭和6年)静岡県に生まれる。二科会会員



馬場橋男「ゲームボード2」1985



横浜市大倉山記念館

〈横浜市港北区太尾町706 ☎045(544)1881〉

# 横浜 市民ギャラリー 収蔵作品巡回展

会場—横浜市大倉山記念館

〈横浜市港北区太尾町706 ☎045(544)1881〉



開催日—9月1日(火) 9月13日(日) 休館日—9月7日(月)  
時間—午前10時〇午後6時 入場無料

記念講演会—遠藤典太「私の歩んだ道」

(61年度横浜文化賞受賞・春陽会会員)

期日—9月12日(土) 時間—午後2時〇4時

場所—横浜市大倉山記念館ホール

主催—横浜市教育委員会 後援—港北区役所+横浜市大倉山記念館

## ごあいさつ

横浜市民ギャラリーでは、昭和41年以来作家をはじめ関係者のご協力により美術作品の収蔵をすすめてきました。

内容は横浜ゆかりのある作家やこれまで市民ギャラリーの自主企画展作家の作品が中心となっており、本市美術界の動向や20年間の市民ギャラリーの活動の歩みが一見できる貴重なものです。

これらの収蔵作品を活用して、市民の皆さまに地域で身近に美術作品を鑑賞していただくため昭和61年度から各地で巡回ギャラリーを開始しております。本年度は港北区・泉区で開催いたします。

どうぞ心ゆくまでご鑑賞ください。

横浜市教育委員会

このたび、当区の文化の殿堂であります大倉山記念館で、横浜市民ギャラリー収蔵の作品の数々を区民の皆さんとともに鑑賞できますことを大変うれしく思います。

こうした身近な美術展で、すぐれた芸術の香り高い作品に出会えるということは、区民の生活に潤いと豊かな感性を培ってくれることでしょう。

どうぞ、この機会に“芸術の秋”のひとつをこころゆくまでお過ごしいただければ幸いです。

港 北 区 長

昭和62年 9 月



斎藤顕治「擬態」1965

## 横浜市大倉山記念会館

● 作者	● 作品名	● 制作年	● 技法
<b>(1) 区ゆかりの作品・在住作家</b>			
国領 経 郎	(真鶴風景)	1967	油彩・カンヴァス
国領 経 郎	(新横浜駅)	1979	スケッチ
国領 経 郎	(大綱橋)	1979	スケッチ
国領 経 郎	(鶴見川東横線鉄橋)	1979	スケッチ
添田 定 夫	(礼拝に行く聖女たち)	1958	油彩・カンヴァス
添田 定 夫	(箱根風景)	1964	油彩・カンヴァス
添田 定 夫	(大倉山梅林)	1979	スケッチ
筒井 扇 玉	(書)	1985	軸装
富永 敬 鳳	(書)	1985	軸装
中平 南 谿	(書)	1985	軸装
深浦 紫 雲	(書)	1985	軸装
森田 やすこ	(ある日)	1983	ブロンズ
山崎 暁 子	(書)	1985	軸装
<b>(2) 油彩画</b>			
天笠 義 一	(横浜港)	1982	油彩・カンヴァス
安 保 健 二	(赤煉瓦倉庫)	1982	油彩・カンヴァス
今 関 一 馬	(柴の門)	1975	油彩・カンヴァス
江 見 絹 子	(水屋)	1974	油彩・カンヴァス
遠 藤 典 太	(神之木台部落(B))	1974	油彩・カンヴァス
大阪 三 千 司	(風景(港))	1982	油彩・カンヴァス
岡 本 太 郎	(まひる)	1963	油彩・カンヴァス
木 下 孝 則	(軍人の顔)	1949	油彩・カンヴァス
桜庭 彦 治	(港の見える丘)	1985	油彩・カンヴァス
島 田 正 次	(静物)	1976	油彩・カンヴァス
志 村 計 介	(紀州潮の岬)	1959	油彩・カンヴァス
杉 浦 勝 人	(鮭)	1965	油彩・カンヴァス
田 澤 茂	(風神雷神)	1985	油彩・カンヴァス
馬 場 禰 男	(ドリームランド)	1979	油彩・カンヴァス
日 向 茂 生	(夕日の運河)	1969	油彩・カンヴァス
古 川 益 弘	(樹)	1973	油彩・カンヴァス
ユーリー・ワシリーエフ	(宇宙との対話)	1978	
吉 仲 太 造	(母子)	1961	
<b>(3) 日本画</b>			
入 江 正 己	(華虹門)	1973	紙本着彩
鎌 田 方 晴	(虹)	1972	紙本着彩
鎌 田 方 晴	(樹)	1985	紙本着彩
中 島 清 之	(聖壇)	1964	紙本着彩
宮 本 昌 雄	(横浜山手春秋譚)	1974	紙本着彩
<b>(4) 素 描</b>			
奥 村 土 牛	(富士(富士宮))	1978	紙本着彩
加 山 又 造	(裸婦素描)	1984	鉛筆・墨・紙
高 松 次 郎	(青の線と面)	1983	ガッシュ・鉛筆・紙
<b>(5) 彫 塑 ・ 立 体</b>			
井 上 信 道	(裸婦)	1970	ブロンズ
垣 内 治 雄	(早春裸婦)	1971	ブロンズ
管 木 志 雄	(Spreading Wood '88)	1986	木・自然石
斎 藤 顕 治	(擬態)	1965	鉄
<b>(6) 版 画</b>			
斎 藤 義 重	(ボウパンC 青)	1971	合成樹脂・アルミ板
長 谷 川 潔	(窓からの眺め)	1941	ビュラン
長 谷 川 潔	(飼い馴らされた小鳥)	1962	マニエル・ノワル
馬 場 禰 男	(アマゾンの動物達)	1974	リトグラフ
馬 場 禰 男	(ゲームボード 2)	1985	リトグラフ
<b>(7) 写 真</b>			
入 江 泰 吉	(はくもくれん)		

入 江 泰 吉 (二上山落日)  
 入 江 泰 吉 (斑鳩の里落陽)  
 入 江 泰 吉 (長谷寺錦秋)  
 入 江 泰 吉 (にしきはぎ)  
 入 江 泰 吉 (東大寺大仏殿・桜)  
 入 江 泰 吉 (ねこやなぎ)  
 白川 義 員 (ジョベル・ムーサから)  
 白川 義 員 (マサダ)  
 土 門 拳 (室生寺)  
 浜口タカシ (市電の詩)  
 浜口タカシ (日本大通り)  
 浜口タカシ (最後のSL D51)  
 浜口タカシ (最後の移民船)  
 浜口タカシ (増毛港に打ち寄せる高波)  
 浜口タカシ (積丹半島に打ち寄せる高波)  
 浜口タカシ (荒波の中で必死に昆布ひろい)  
 浜口タカシ (降りしきる雪の中でスケウタラ 荷揚)  
 浜口タカシ (凍りついた斜里海岸)  
 浜口タカシ (流水でうずまった笛舞港)

油彩画 長 宗 希 佳 (鶴見川国鉄鉄橋・響橋)  
 出品作品は、都合により若干変更する場合があります。御諒承ください。

## 作家紹介

### ＜油彩画＞

天笠 義 一 (港南区在住)  
 1921年(大正10年)東京に生まれる。無所属

安 保 健 二 (鶴見区在住)  
 1922年(大正11年)愛媛県に生まれる。新制作協会会員

今 関 一 馬 (保土ヶ谷区在住)  
 1926年(大正15年)東京に生まれる。国画会会員

江 見 絹 子 (中区在住)  
 1923年(大正12年)兵庫県に生まれる。行動美術協会会員

遠 藤 典 太 (中区在住)  
 1903年(明治36年)福岡県に生まれる。春陽会会員

大阪 三 千 司 (神奈川区在住)  
 1921年(大正10年)横浜に生まれる。創造美術会会員

岡 本 太 郎  
 1911年(明治44年)東京に生まれる。無所属

木 下 孝 則  
 1894年(明治27年)東京に生まれる。1973年没(79才)

国 領 経 郎 (港北区在住)  
 1919年(大正8年)横浜に生まれる。日展会員

桜庭 彦 治  
 1902年(明治35年)北海道に生まれる。1986年没(84才)

島 田 正 次 (鶴見区在住)  
 1913年(大正2年)門司市に生まれる。創造美術会会員

志 村 計 介 (南区在住)  
 1903年(明治36年)横浜に生まれる。独立美術協会会員

杉 浦 勝 人  
 1910年(明治43年)群馬県に生まれる。1984年没(74才)

添 田 定 夫 (港北区在住)  
 1916年(大正5年)神奈川県伊勢原市に生まれる。無所属

田 澤 茂  
 1925年(大正14年)青森県に生まれる。新制作協会会員

長 宗 希 佳 (鶴見区在住)  
 1937年(昭和12年)神奈川県に生まれる。二紀会会員

馬 場 禰 男 (金沢区在住)  
 1919年(大正8年)東京に生まれる。春陽会会員